

# 「探検隊のメンバー」になって、フィールドワークに参加しよう

## フィールドワークって何をするの？

今年の夏、上八万つながる防災プロジェクトで作成した、水害&土砂災害ハザードマップを元に、地域を歩いて災害時を想定した移動や危険箇所、防災標識などを見つけたり、地域の方と出会い、お話を聞いたりします。

### ①チームに分かれて探検コースへ出発！

探検コースは、ふたつです。

①水害注意！の下中筋・川北方面

②土砂災害注意！の中山方面

探検しながら、つながる防災で学んだ車椅子操作法にもチャレンジします。

### ②作業療法士が作ったミッションカードをもとに、チェックポイントへ！

ミッションカードには、全隊員がクリアしなければならないミッションや、チェックポイントが記されています。チームで協力し、ゴール地点の児童館まで無事帰還しましょう！



### ②感じたことや気付いたことを話してみよう

最後は上八万児童館に戻り、まち探検で気付いたことや感じたことを話し合ったり、「みんなの上八万探検マップ」に書きだして、みんなで共有します。



実際の道路で、車椅子操作を体験しよう。作業療法士の方のサポートで初めての人でも安心だよ。

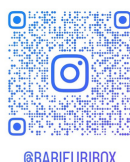
上八万児童館の「陽子さんと遊ぼう」でおなじみの圓井さんと陽子さんも一緒に探検に行くよ！



## 出前バリフリBOXってなあに？

障がいのある方たちとともに支え合い、ともに生きる社会を目指し、徳島県肢体不自由児者父母の会連合会と多くの関係団体で開催しているイベント「バリフリBOX∞」が、昨年度から地域に飛び出して、当事者と専門職でこそ提供できる、発見と学びいっぱいの体験企画をスタートさせました。それが「出前バリフリBOX∞」です。

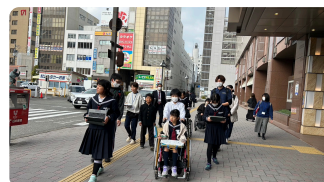
今回は、上八万の子どもたちと大人たちが一緒に、ハザードマップを活用し、車椅子を使って実際にまち歩きを行います。みんなが助かる上八万の啓発、避難のリーダーシップづくりを目指し、要配慮者を含めた地域の減災防災力を実践的に高める第一歩にします！



@BARIFURIBOX



## 昨年の活動の様子



内町小学校の子どもたちと延べ2日間のワークショップを開催。作業療法士の方、車椅子ユーザーとともに、車椅子操作学習を経て、内町地域のフィールドワークを行い、子どもたちは多くの気付きと貴重な学びを得ました。